

第十七回中央教化研究会議

一期 日 昭和五十九年九月六日(木)・七日(金) 一泊二日

二 会 場 東京都大田区池上本門寺・朗峰会館

三 趣 旨 ・ 目 標 (一) 私たちの教化活動は、現代に立正安国の精神をひろめ、信仰をくらしにいかす信行活動にとりくみ、お題目の輪をひろげていくことです。「だれにもできる信行会づくり」に

ついて話合しましょう。

(二) 「信行宗門」「伝道宗門」をめざしてこれまで行ってきた教化活動をさらに推進し、

一カ寺一信行会づくりにとりくむための信行会活動計画について語りあいましょう。

四 統 一 テ ー マ 生き生きとした信行会活動のあり方について語りあおう。

「信行会」は、信行会と称しているもののほか、題目講や子供会・青年会・婦人会・老壮年会並びに種々な修行・研修・信仰相談などの場をさします。

五 討 議 形 式 分散会討議(五分散会に分かれて討議)

六 討 議 の ポ イ ン ト ① 信行会の組織をどのようにしてつくりましたか。

(順不同) どんな内容で進めていますか。

② 信行会をどんな名称で開いていますか。

③ 信行会の運営費はどうやってつくっていますか。

護持会との関係はどうしていますか。

④ どんな教材を使っていますか。

⑤ 呼びかけの仕方はどうやっていますか。

⑥ 日時や時間割はどうしていますか。

⑦ 仲間意識を持たせたり、リーダーの育成に悩みがありますか。

⑧ 参加者は何を求め何を話題にしていますか。

参加者にどんな導き方をしていますか。

⑨ 停滞・マンネリ化の原因について考えてみませんか。

生き生きとした信行会づくりと運営について成功例・失敗例を持ちよって考えてみませんか。

⑩ 信行活動の情報交換や信行会の交流のため教化センターづくりの方策にとりくみましょう。

七 問題提起・
信行会体験発表

八 信行会活動のすすめ

一日目の全体会議で行います。

二日目の全体会議でパネルディスカッション形式で行います。

まとめ報告をふくめ「信行会活動のすすめ」と題して今後の方向を考えていきます。